



未来の消防団員集合



分列行進の様子

11月18日、特別点検が行われました。特別点検は、消防操法などの訓練成果を点検者の岩澤町長をはじめ、多くの町民の方に披露する場です。消防操法は、各団員のチームワークが重要です。約4か月におよぶ練習期間を経て、息の合った操法を披露しました。今回は、未来の消防団員である子どもたちも多く見学にきました。多くの方々から声援をいただきました。ありがとうございました。

平成30年度特別点検

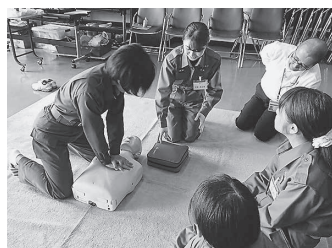


すべては災害から 嵐山町を守るため

嵐山消防団 No.27

このページは嵐山消防団が
企画・編集を行っています

消防団員は、普段はそれぞれの仕事を持ちながら、火災などの災害発生時には消防署と協力して消火活動や救助活動などを行っています。災害発生時に活動をスムーズに行うために、年間を通して消防訓練や応急手当の普及指導などを行っています。消防団員の活動の一部を紹介します。



女性団員2名が応急手当普及員の資格を取得しました。3日間の講習で、応急手当に関する知識や実技はもちろんのこと、指導の仕方についてもしっかりと身に付けてきました。

応急手当普及員の資格を取得



まちを守る消防団の活動は楽なものではありません。それでも、「嵐山町のため」と自分や家族との時間の一部を使い、消防団の活動に取り組んでいます。これから火災多発期となります。防災意識を持つことで火災から町を守ることができます。わたしたち一人ひとりが「火災を発生させない」という意識を持ち行動することが重要です。引き続き消防団員の活動にご理解とご協力をいただければ幸いです。

問合せ 嵐山分署 ☎62-3890

『埼玉県女性消防団員の日』 県下一斉PRイベント

10月27日、所沢市航空公園で行われた『埼玉県女性消防団員の日』県下一斉PRイベントに参加しました。このイベントは、女性消防団員の増員と消防団の活性化を図るために、県内の消防団員が一体となり行われるものです。

今年は、所沢市民フェスティバルの一部として行われ、防火衣体験やバルーンアート、パネル展示などさまざまなイベントを行いました。青空の下、多くの方と触れ合うことができ、消防団の活動を十分にPRしました。



比企支部消防操法大会



成果を十分に発揮しました。選手以外の団員も大きな声援を送り、嵐山消防団が一致団結した大会となりました。

10月21日、2年に1度開催される比企支部消防操法大会に出場しました。嵐山消防団は全5分団から選出された選抜チームで挑みました。8月の猛暑のうちに3か月間、夜遅くまで練習を重ね、本番では練習の



夏季訓練

7月22日、役場駐車場において夏季訓練を実施しました。

役場外周を使った放水訓練や、女性団員による救急救命講習を行いました。

